制度の概要

どんな制度?	太陽光発電設備の販売や施工を行う事業者を登録し、その情報を公開する制度							
制度の目的は?	市内の建物や空地へ太陽光発電設備の設置を検討する際、業者選定の参考になるよう、 事業者を市で登録、公表する制度を設けました。制度を設けることで、工事の品質確保と事 業者の透明性が高まり、また、太陽光発電の導入拡大が図られることを目的とします。							
登録するメリットは?	 (1)情報発信 登録事業者は、市HPで公表されます。 (2)市からの情報提供等 ・市の提供する「Suncle for Business」を使用することが可能となります。 ・市内へ設置される太陽光発電設備への支援事業、その他市が有する情報を共有します。 							
対象の事業者は?	● 施工事業者 (販売事業も行う施工事業者を含みます。)● 販売等事業者 (様々な営業スタイルに対応できるよう「等」を付けています。)							

施工 (施工事業のみ) 施工(販売事業も行う。) 販売等 申請は誰がする? 自社で可能。 自社のみ可能。 施工事業者にあわせて申請 + 自社で販売事業を行わず、 してもらう。(販売と施工が、 特定の1社に販売事業を委 互いに1対1の関係にある時 **託等している**(1対1の関 に限る。) or 太陽光発電設備の施工 係)場合は、その販売等事 業者の分を合わせて申請で IDを持つ施工事業者と受 きる。 注実績がある場合、自社で ※複数の会社に販売事業を委託し 可能。 ている場合、同時申請はできないた め自社のみ申請可能。 同時申請の例 一緒に お願いします 複数社の 複数の 申請 販売代理店 受注 申請 したい したい では一緒に 申請しましょう 一緒に お願いします 施 施 1対1 複数対 1 1対複数 同時申請 可 同時申請 不可 同時申請 不可

制度の概要

3つの登録パターン	1施工事業業者が 単独で申請する場合	2施行事業者と販売事業者が 同時に申請する場合	3 販売等事業者が 単独で申請する場合
登録申請をするために提出が必要なものは?	太陽光発電設備の施工IDの写し	・太陽光発電設備の施工IDの写し・同時登録する施工事業者と販売事業者との受注実績が分かる資料(受注証明書・注文書等の写し)	・施工事業者との受注実績が分かる資料 (受注証明書・注文書等の写し) ・受注先施工事業者が保有する太陽光発電設備の施工IDの写し ※受注先の施工事業者は、本市の「施工事業者」として登録されていない施工事業者でも問題ありません。
地域密着型への申請は?	可能	可能	可能

※太陽光発電設備の施工IDに、施工登録・認定を受けた者の氏名のみで、当該者が所属する施工会社名の記載がない場合は、追加資料のご提出をお願いする場合がございます。

制度の概要

地域密着型 登録事業者 とは?

登録事業者のうち、以下のいずれかを満たす事業者

- ① 小田原市内に営業所(店舗等)がある
- ② 過去3年間に小田原市内での施工実績が多数あると市長が認めるもの

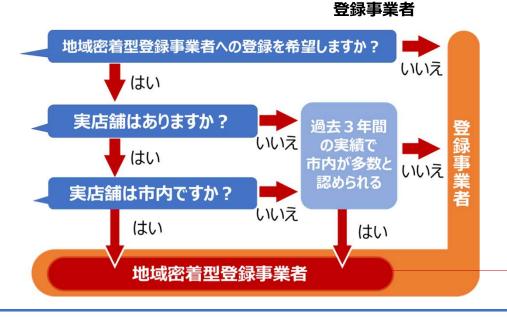
登録されるには、①または②を満たし、地域密着型登録事業者への登録を希望する必要有り。

【地域密着型のイメージ】

- ・施工IDを示した施工事業者
- ・施工事業者に併せて申請した販売等事業者
- ・施工事業者との受注証明を得た販売等事業者
- ・小田原市内に営業所
- ・過去3年間で多数の市内施工実績

地域密着型登録事業者

【地域密着型の条件】



施工一販売の同時申請の場合の、過去3年間の実績入力の必要/不要の場合分けは、次ページ参照。

(参考)施工-販売の同時申請の場合の「過去3年間の実績入力」の必要/不必要の場合分け

施工	地域密着を?	希望する									希望しない		
工事業者	店舗は?	市内			市外のみ or 無し								
販売等	地域密着を?	希望する		希望しない		希望する		希望しない		希望する		希望しない	
販売等事業者	店舗は?	市内	市外 のみ or なし	市内	市外 のみ or なし	市内	市外 のみ or なし	市内	市外 のみ or なし	市内	市外 のみ or なし	市内	市外 のみ or なし
 過去3年間の 実績入力 (※)		不要	必須	不	要	必須			不要	必須	不要		

[※] 施工事業者か販売等事業者のどちらかが入力すれば良いです。